



優しさと思いやりを持った、気づきの看護を目指して

～すべては患者さんのために～

看護部長 高宮 テル

私が看護部長として鈴木病院に入職し、約3年が経とうとしています。

入職当時は丁度、結核病棟・透析室の閉鎖や病棟の改築・患者さんの病棟引越しなど、患者さんの安全を第一優先し無事に一連の行事が終了することを願いつつ、めまぐるしい日々が過ぎたことを思い出します。

私たち看護職員は、医療チームの一員として医師やその他、様々な職種の人達と共に、患者さんに安心して満足いただける良質な医療（看護）を提供できるよう、そして『優しさと思いやりをもった気づきの看護』を目標に努力しています。現在は3病棟と各外来に看護師・看護補助者（ヘルパー）・クラークの看護職員を配置しており、急性期の病棟から、長期療養の病棟へ、又介護を必要とする方々の介護病棟へと状況に応じた受け入れに対応しております。

各担当の看護師が、医師からの指示を踏まえ、患者さんやご家族の思いを尊重した看護計画を立て、責任を持って毎日の看護ケアを実施しています。介護病棟には5名のケアマネージャーが所属しており、介護計画をもとに患者さんのお世話をさせていただいております。

医学の進歩には日々著しいものがあります。本院の看護職員は、入職前様々な施設で経験をつんできた職員が多くを占めています。更なる知識・技術の向上のために、外部の研修会に積極的に参加すると共に、院内でも各部署で研修会を開催し、日々の研鑽に努めています。

病院の理念でもある『笑顔と満足』を実現するため、患者さんおひとりおひとりを尊重しつつ、出来る限りその状況にあった生活が出来るようにお手伝いしたいと思っています。

私たちは、患者さんにご家族に寄り添い、話し合い、患者さんの思いと、私たちの患者さんへの思いとが相互に響きあえるような、そんな看護を目指しています。私自身も、出来る限り現場に足を運び、直接患者さんやご家族の声に耳を傾けていきたいと思っています。その際はどうぞ遠慮なく、お叱り、ご要望など、どんな些細なことでも結構ですので忌憚ないご意見をいただければ嬉しく思います。どうぞよろしくお願い致します。



高宮テル看護部長

訪問診療（往診）実施しております！

当院では、地域医療の一環として、訪問診療（往診）を実施しております。

通院が困難な方や介護が必要な方、退院後のケアが必要な方に対して、医師や看護師等が患者さんのご自宅に訪問して定期的・計画的な医療サービスを提供しています。在宅介護の強い味方です！不明な点、往診希望の方のお問い合わせは、電話または内科外来スタッフまでお問い合わせください。

往診のお問い合わせ 0467-31-7603(内科直通)



職場紹介 ～検査室～

私たち検査技師の主な仕事は、疾病の診断、治療、予防に必要な信頼性の高い医療情報を提供することです。当院では主に生理検査と緊急検査を中心に、2名の常勤検査技師と非常勤検査技師1名で業務を行っています。今回は当院で行っている生理検査についてご紹介いたします。

心電図検査 心臓の電氣的活動をグラフにしたもので、不整脈等では欠かせない検査です。

心臓・腹部エコー 体に無害な超音波を利用して体の内部を写し出し画像化して判断する検査です。

自動血圧計 24時間付けていただき時間設定で血圧を管理・記録できる検査です。

ホルター 小型の検査機器を24時間付けていただき1日の心臓の動きを記録する検査です。

眼底検査 網膜など目の病気、動脈硬化の診断、糖尿病による血管の病変の診断検査です。

肺機能検査 肺の容量や硬さ、気管支が狭くなっていないかなどを調べる検査です。

聴力検査 聴力障害の程度を調べ、いろいろな周波数の音を順次聞き取る検査です。

トレッドミル 運動をしているときの心電図を記録する検査で安静時では発見できない心臓の動きを見る検査です。

検査についてのご質問等がございましたら、お気軽にお声をおかけください。スタッフ一同お待ちしております。

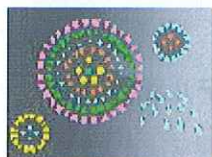


熱中症の予防法

熱中症は、7月下旬から8月上旬の梅雨明け直後に特に多く、また、夏季以外でも急に暑くなったときなどにも起こります。これは、体が暑熱環境や、体の発熱に馴れていないためです。

熱中症の主な予防策として、まず水分補給はまめに行いましょう。水だけよりもスポーツ飲料や0.1～0.2%程度の食塩水がおすすめです。また、喉が渴いてから沢山水分をとるより、喉が渴く前にこまめに飲む方が効率的です。服装は、吸湿性や通気性のよい素材で、熱を吸収しない白系統の色のものにするようにし、直射日光は帽子や日傘で防ぐようにしましょう。

もし熱中症になってしまったら、なるべく涼しいところで休息し、濡れたタオルなどで首や脇の下、足の付け根などを集中的に冷やします。熱中症の症状が重い場合には、すみやかに病院での治療を行うことをおすすめします。屋外だけでなく、室内でも熱中症は起こりますので、十分に気をつけましょう。



新型インフルエンザは 発熱相談センター へ

新型インフルエンザの発生が確認されている流行地域から戻られた方で、発熱・倦怠感・せきなどのインフルエンザのような症状がある時は、お住まいの地区の保健所にある、「発熱相談窓口」にご相談ください。

鎌倉保健所（鎌倉市・逗子市・葉山町）0467-24-3900 藤沢保健所 0466-50-3593

編集後記

じめじめと鬱陶しい梅雨もあとわずか、今回はご近所の夏の風物詩花火大会やお祭りのお知らせです。

7/23(木)葉山海岸花火大会、7/31(金)湘南ひらつか花火大会、8/4(火)江ノ島花火大会

8/8(土)サザンビーチちがさき花火大会、8/10(月)鎌倉花火大会、8/27(木)逗子花火大会

湘南ひらつか七夕まつり:7/2(木)～7/5(日)今から楽しみにしています。次号にて報告いたします。Y.N



医療法人 社団南浜会 鈴木病院

TEL 0467-31-7651(代)

〒248-0033 鎌倉市腰越1-1-1

<http://www.suzuki-hp.ne.jp>